

株式会社鹿児島園芸花市場社長賞（特別賞） レザーリーフファン部門金賞 古市 真也さん（南種子）

レザーリーフファンを生産している古市真也さんは、島外で就職していましたが、3年ほど前に帰郷。2年間は母と一緒にレザーリーフファンを生産したのち、経営を引き継ぐ形で就農し1年が経とうとしています。

今では17aのハウスをほぼ一人で管理し、熊毛支庁やJAとともに低コストハウスの実証試験にも取り組み、試験ハウス3aの管理も行っています。



3Lや2Lといった階級のものを多く生産できるように試行錯誤しているとのこと、以前スリップスの害に悩まされたこともあり灌水後にはハウス内を見て回り病害の早期発見に努めているとのこと。研修会などにも積極的に参加し、先輩農家からの情報収集も欠かさない勉強熱心さで見事今回の受賞に至りました。古いハウスは30年ほど経過していることから、今後はハウスの更新なども検討したいと語る将来有望な若手生産者です。

鹿児島県経済農業協同組合連合会会長賞（特別賞） 葉物・枝物部門金賞 落水 純子さん（南種子）



フェニックスロベレニーを栽培する落水純子さんは、82歳を迎えられても毎日圃場へ足を運びます。

以前はユリ球根の生産などを行っていましたが、10数年前近所の先輩農家に栽培をすすめられてロベレニーの生産を始めたとのこと、合計25aほどの圃場を一人で管理されています。

昨年ご主人を亡くされたことで、防除作業などの力仕事は難しく

なったとのことですが、圃場をこまめに見回り病害を早期発見し圃場外へ持ち出すことで予防に努めているとのこと。

ロベレニーは年々樹高が高くなるため、初期に植えた圃場での収穫が大変になってきたと笑う落水さんですが、ロベレニーの生産が生きがいと語り、今回の受賞にまだまだ生産意欲は衰えません。